

TOSAギャラリー

夕刊なぞなぞ道場

体重が百キロ以上もあるトリがいます。このトリってどんなトリでしょう?!



となりの
ニューヨーク
木戸孝子

感謝祭の思い出

今日(十一月の第四木曜日)は、アメリカはサンクスギビング(感謝祭)です。この日になると必ずニューヨークでもお世話になった(夫妻の事を思い出します。ニューヨークに引越して間もないころ、サンクスギビングのディナーに招待していただきました。

この日がどういう日なのかもよく知らずに、うちにお邪魔したころ、生まれて初めてお目にかかる七面鳥の丸焼きをはじめ、いろんな料理と飲み物が並び、まだあれもこれも食べたいけどもつ入らない、というほどたくさんいたさき、さらにおみやげに「ちそうを包んでもらい、食後に息子さんやその友達と一緒にテレビまで見て、すっかりくつろいで、帰ってきました。

サンクスギビングは、日本のお正月のように、家族で過ごす休日です。アメリカ各地から人が集まっているニューヨークは、サンクスギビングは、アメリカ人になるといふ事は、日本人でなくなる、という事です。よほどの覚悟がいるに違いありません。日本に長期滞在するには、ビザが必要になります。日本人でアメリカ市民権をとる事を選挙人が、他国の人と比べてかなり少ないのは、日本が平和で住みやすい国だという証なのではないでしょうか。

New York
— Through The Pinhole
(Triboro Bridge)



きど たかこ 1970年、中村市(現四万十市)生まれ。フリーランスフォトグラファーとして、ムック本シネマキッチンなどの仕事を経て、2002年渡米。ニューヨークのインタナショナル センター オブ フォトグラフィーで学ぶ。

外国で暮らして初めて、自分がどこから見ても日本人なのだ、という事を意識し、日本人としての誇りや、日本の国への感謝の心を感じるようになりました。

高知新聞(夕刊) 2008年11月27日

となりのニューヨーク ―感謝祭の思い出―

今日(十一月の第四木曜日)は、アメリカはサンクスギビング(感謝祭)です。この日になると必ずお世話になったご夫婦の事を思い出します。

ニューヨークに引っ越して間もないころ、サンクスギビングのディナーに招待していただきました。

この日がどういう日なのかもよく知らずに、おうちにおじゃましたところ、生まれて初めてお目にかかる七面鳥の丸焼きをはじめ、いろんな料理と飲み物が並び、まだあれもこれも食べたいけどもう入らない、というほどたくさんいただき、さらにおみやげにごちそうを包んでもらい、食後に息子さんやその友達と一緒にテレビまで見て、すっかりくつろいで、帰ってきました。

サンクスギビングは、日本のお正月のように、家族で過ごす休日です。アメリカ各地から人が集まっているニューヨークは、サンクスギビングの日は人口が減るようで、妙にシーンとしています。

ずっと後になって、アメリカ人の友達に、「サンクスギビングはどうするの?」と聞かれました。「ボーイフレンドと一緒に、友達のパーティーに招待されてるよ。」と答えると、「OK、それならいいんだ。サンクスギビングは一人で過ごしちゃいけない日だからね」と、彼女は言いました。

この時、ご夫妻の真心がとてもよく理解できました。彼らは日本で生まれ育った日本人ですが、アメリカ市民権をとり、アメリカ人になった人たちです。英語もまだあまりできず、なかなか友達も作れずにいた私が、さみしい思いをしないようにと気遣ってくれたのと同時に、アメリカの生活を教えてくれたのでしょ。

アメリカ人になるという事は、日本人でなくなる、という事です。よほどの覚悟がいるに違いありません。日本に長期滞在するには、ビザが必要になります。日本人でアメリカ市民権をとる事を選ぶ人が、他国の人に比べてかなり少ないのは、日本が平和で住みやすい国だという証なのではないでしょうか。

外国で暮らして初めて、自分がどこから見ても日本人なのだ、という事を意識し、日本人としての誇りや、日本の国への感謝の心を感じるようになりました。